大仙市立西仙北中学校

羽ばたこう 立志の丘から

平成２８年度　学校通信
平成２８年６月３０日
No.１２

基礎テスト、特支セミナー、芸術鑑賞

６月23日は、全校一斉基礎テスト、特別支援教育セミナー、芸術鑑賞が行われました。

大仙市の中学生は、全国学力・学習状況調査等の結果を分析すると、主として知識を問う、いわゆるＡ問題の正答率に若干の課題があり、主として知識・技能の活用に関する問題、いわゆるＢ問題の正答率が、全国平均において高いとされております。

本校もその傾向が見られることから、今年度から国語・数学・英語の基礎力の定着を図ることをねらいに、全校一斉基礎テストを実施しております。本日はその２回目でした。これは、小・中連携、「にしせんプロジェクト」の取組の一つでもあり、西仙北小学校でも基礎テストが行われております。

また、当日は、秋田県教育庁南教育事務所仙北出張所　菅原指導主事、及び秋田県立大曲支援学校　栗谷川地域支援部主任に来校いただき、特別支援教育について教職員が研修しました。これは、県立支援学校のセンター的機能を活用した専門的研修です。

そして、生徒たちが毎年楽しみにしている、わらび座における芸術鑑賞を行いました。本格的劇

場で、全校生徒が、ミュージカル「ハルらんらんー和崎ハルでございます」を楽しみました。和崎ハルさんは、大正から昭和時代の婦人運動家です。秋田市に生まれた彼女は、秋田高女（現秋田北高校）の一期生として卒業後、女子音楽学校に学びました。大正10年、夫と死別後、上京して新しい洋髪技術を学び、大正12年秋田県で最初の美容院を開きました。その後、婦人解放や婦選運動などに関わり、昭和21年、日本女性が初めて参政権を行使した衆議院議員選挙で、10万票の最高点で当選した、秋田初の女性代議士で、その和崎さんをモデルとしたミュージカルでした。（わらび座紹介パンフより）

全学年で体験学習実施

27日から28日、29日にかけて、各学年で体験学習が行われました。

【１年生　白神宿泊体験学習】

１年生は、27日から28日、白神山地宿泊体験学習に出かけました。世界遺産に登録されている白神山地で、海と山の体験をして、学年の団結力を

高めることをねらいにした学習で、シーカヤックや登山体験をしてきました。海の体験シーカヤックや磯釣りを満喫し、二日目は全員元気に二ツ森登山に挑戦しました。海の幸も十分堪能してきたようです。

その１年生は、２日目学校に帰ってくるなり「楽しかったあ、また行きたい！」と感想を述べました。有意義な宿泊体験になったようです。

ねらいとした「光輝学年」の団結力も高まったと全員が話していました。確かに、出発式の様子と解散式の様子を比べてみると、落ち着きが出て、よく話を聞く姿勢が見られ、わずか一泊二日ながら成長が見られました。そこで、杉山先生からは、

もっと話が聞けるようになろう、もっと自分から積極的にものごとをやろうと、さらなる成長が求められておりました。できるからこその提言だと思いました。

一日目は、おいしい夕食の後、ユニカールでも楽しみました。二日目も天候に恵まれ、ガイドの方々の説明を聞きながら、世界遺産登録の白神山地、二ツ森登山を行いました。海も山も体験できた、友達のさらなるよさも発見できた、よりよい仲間づくりもできた、思い出の一泊二日です。

【２年生　３日間の職場体験】

２年生は、27日から29日にかけての３日間、西仙北地域21箇所の事業所・企業等にお願いして職場体験学習を行いました。商業、福祉関係の施設等で、様様な職業を実際に体験してきました。

初日は、だいぶ緊張して過ごした２年生の皆さんは、おうちに帰るとバタンキューだった人が多かったようです。働くことの意義やたいへんさを

実感したようですが、仕事の充実感や満足感も味わってきたようです。

受け入れてくださった企業等の皆様、貴重な体験をさせていただきました。

ありがとうございました。

【３年生　大学訪問＆レク・学習会】

３年生は、27日から28日にかけて一泊で秋田市に出かけ、将来の自分を具体的に思い描く大学訪問を行いました。秋田大学等４大学を希望により訪問しました。初日は秋田スカイドームでレクリェーションをして汗を流し、夕方からはユースパルに移動して、まずは自主学習です。夕飯をしっかりと食べ、入浴後また勉強でした。数学の因数分解を完全マスターし、国語と理科の学習を10時頃まで必死に頑張りました！同じ釜の飯を食べた仲間。学び

合いで、全員分かるまで頑張りました。先生方の熱血指導は、夜遅くまで続くのでありました。

二日目は、秋田大学・聖園短期大学班と、県立大学・公立美術大学班に分かれて活動しました。県立大学では、「稲の研究」の模擬講義を受け、その後、施設見学をしました。講義は興味深いお話だったようです。公立美術大学では、構内の見学後、大学の説明を受け、お二人の先生から講義を

していただきました。ガラス工芸の制作過程を実演を交えて教えていただきました。秋田の伝統工芸品の鑑賞では実際に本物に手を触れさせていただき、その魅力に気付かせていただきました。

秋田大学では鉱業博物館などの施設の見学後、難しい物理の講義に参加しました。岩谷先生は、後日、学び続けることの意義を思い出したと話しておりました。聖園短期大学では、施設や保育の授業等を見学の後、幼児との運動のための体育の授業に参加しました。学生の皆さんと一緒の授業でした。

生徒の感想は、大学という堅いイメージが壊され、将来の進路希望について、考える視野が広がったということでした。友達との夜の学習会等で、勉強のコツをつかんだ生徒もいたようです。みんなでいろんなことに挑

戦し、自分のよりよい進路の実現に向かっていきましょう。

キャリア教育の一環として、それぞれ大きな成果をあげることができた体験学習でした。